

競技上の注意事項

三鷹市水泳連盟

団体の監督・引率者におかれましては、下記の事項について選手に十分周知されますようお願い申し上げます。

- [審判]
- 1) 異なる種目で泳いだ時は失格とする。
 - 2) リレーの引き継ぎの際、引き継ぎの選手がタッチする前に飛び出したときは失格とする。
 - 3) 平泳ぎ・バタフライのターンおよびゴールのタッチは両手同時に行わなければならない。片手タッチは原則として失格とする。
 - 4) 背泳ぎのゴールタッチはプールの壁に仰向けで身体の一部がついたときとする。
 - 5) 個人メドレーで背泳ぎから平泳ぎに変わるとき、背泳ぎのゴールタッチの前にターンをした者は失格とする。
 - 6) 失格の理由に疑問がある場合、審判への問い合わせは大会時間内に行なうこと。大会終了後の問い合わせには原則として応じない。
- [招集]
- 1) 当日のエントリーは認めない。
 - 2) 種目の変更は認めないが、印刷の誤り等、主催者側のミスよる場合は、訂正用紙に記入し、招集に提出する。
 - 3) 招集は、原則としてそのレースの3つ前のレースの時に行う。
- [出発合図]
- 1) スタートは日本水泳連盟競技規則に準じ、やり直しは認めない。
 - 2) 故意にフォルススタートをした者は失格とする。

以上